

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

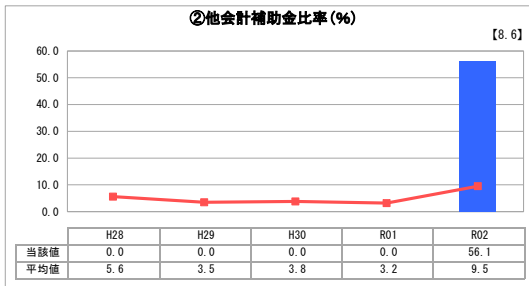
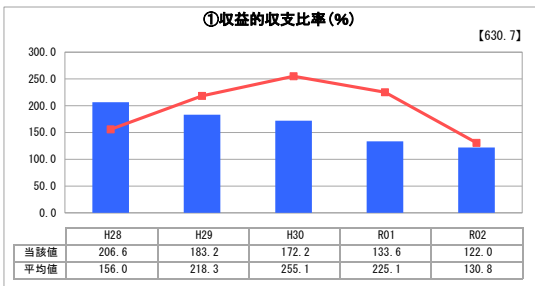
神奈川県相模原市 相模大野立体駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	33	

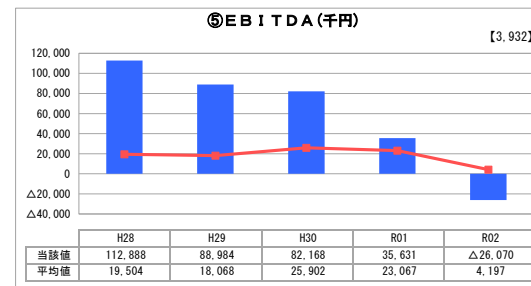
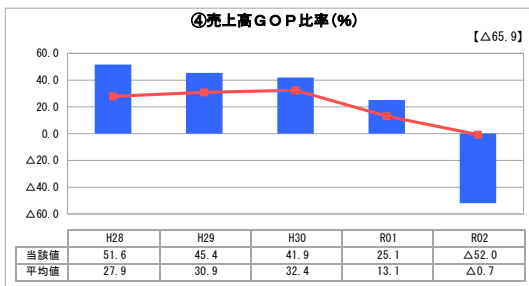
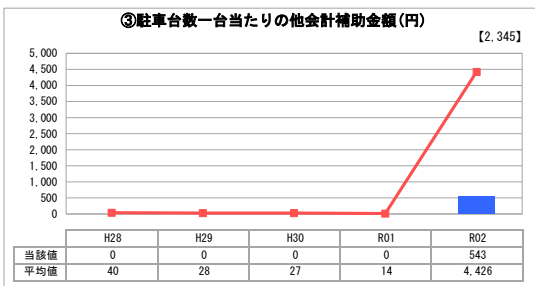
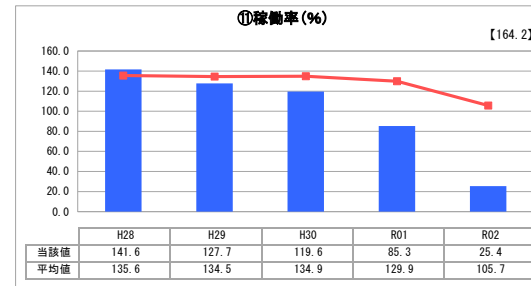
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
商業施設	有	26,488
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
856	300	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均

## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

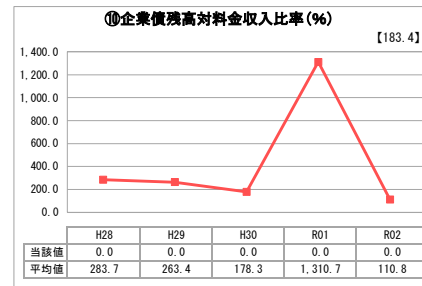
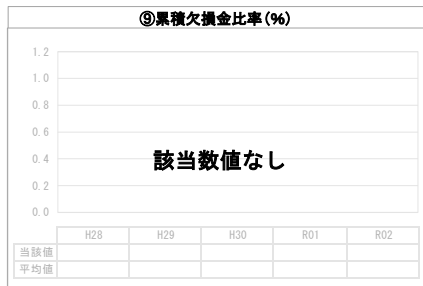


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

0



## 分析欄

1. 収益等の状況について  
本駐車場は、通行量が多い地区で円滑な道路交通を確保するため、昭和63年11月より供用開始しましたが、令和元年9月末に隣接する大型商業施設が閉店して以来、駐車料収入や利用者は著しく減少しています。

駐車場の料金収入等で支出をどの程度賅えているかを示す収益的収支比率(%)は利用状況の減少と連動して減少傾向にあります。  
本駐車場の建設費償還は完了しており、これまで他会計補助金比率はゼロでしたが、令和2年度は自動火災報知設備を更新したため、一般会計から繰り入れることとなりました。

2. 資産等の状況について  
駐車場建設費の償還は完了しておりますが、老朽化が進んでおり、今後は設備投資を見込む必要があります。

3. 利用の状況について  
令和元年9月末に隣接する大型商業施設が閉店し、また、新型コロナウイルス感染症の流行により、隣接するホールや図書館等も閉鎖していた時期があったため、利用者は著しく減少しています。

全体総括  
本駐車場は相模大野駐車場整備地区内に3つある都市計画駐車場のうちの1つですが、隣接した商業施設が閉鎖したことや、近隣にも都市計画駐車場や民間駐車場があることを踏まえると、今後収益や利用者を大幅に増加させることは難しい状況です。  
都市計画駐車場の位置付け等について検討をしていきます。